

## 令和2年度 学長戦略経費（公募型プロジェクト）研究成果概要報告書

経費の種類	<input type="checkbox"/> 個人研究支援経費
プロジェクトの名称	ドイツの19世紀の教員養成所における音楽教育とその音楽文化的影響
報告者氏名・所属・職名	小野亮祐・釧路校・准教授
プロジェクト担当者氏名・所属・職名	小野亮祐・釧路校・准教授
<b>研究内容及び成果の概要</b>	
<p>申請書の段階より、本プロジェクトの一年目は、基礎文献の収集とそれに伴う知見や研究上の整理を実施する計画を行っていた。インターネットを利用した一部現地資料の収集も実施予定であったが、申請時には落ち着いていたヨーロッパのコロナの状況が、交付内定時以降また危機的状況となり現地資料を所蔵する施設への依頼等ができていくものとなり断念をした。については、上記の基礎文献の検索及び収集に関わる取り組みのみとなった。</p> <p>本プロジェクトではまだ研究の薄いドイツにおける教員養成所における音楽教育の知見や、その影響を調査考察するものである。従って一年目の今年度については上記のとおり、交付された経費についてはすべて、二次文献の購入に充てることとした。前述の通り研究層の薄い領域であるので、どのような分野の先行研究が本研究を支えるものになるのかといった調査を行いながらの文献の検索となり、大変この作業に時間がかかる状況でもあった。</p> <p>また、本経費の前提となっている科研への応募については、教員養成所に限らず広くドイツの18世紀以降の学校と音楽文化とのかかわりを調査するものとした。よって文献の収集についても若干広く収集をすることとし、ドイツの社会と教育の関連、それを支える教会と社会の関係を含めた文献収集を行った。これにより単なる音楽史的な研究でもなく、教育史的な研究でもない、文化史的・社会史的なアプローチの可能性が広がった。</p>	
<b>成果の公表の状況</b>	
<p>【著書】 なし</p> <p>【学術論文】 なし</p>	
<b>教育現場で活用可能な分野・教材等</b>	
配布又はダウンロード可能な資料	なし
問い合わせ先	代表者：小野亮祐 電話： FAX： mail：ono.ryosuke@k.hokkyodai.ac.jp